

院内トリアージ実施料100点→300点引き上げにより、重要度がアップ!



院内トリアージの導入・教育と 隠れた重症の見抜き方



症例展開で学ぶ! トリアージの流れ、
ポイント、評価時のピットフォール

稲田真治氏 名古屋第二赤十字病院 救急科 部長

大垣市民病院、日本医科大学高度救命救急センター、自治医科大学付属大宮医療センター、武蔵野赤十字病院を経て2004年に名古屋第二赤十字病院 救急部 副部長、2012年より現職。日本救急医学会指導医・専門医、日本集中治療医学会専門医、日本麻酔科学会専門医、麻酔科標榜医。

福岡	19年 1月20日 (日)	日総研 研修室 (第7岡部ビル)
札幌	19年 5月19日 (日)	道特会館
仙台	19年 5月26日 (日)	ショーケー本館ビル
名古屋	19年 6月23日 (日)	IMYビル
大阪	19年 7月7日 (日)	田村駒ビル
東京	19年 7月21日 (日)	飯田橋レインボービル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 18,500円 会員 15,500円
 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

プログラム

- 院内トリアージ 導入に当たって知っておくべきこと
 - 1) 緊急度・重症度を瞬時に評価するために必要な知識
 - 2) 歩いて来院する患者に潜む危険な徴候を見抜く
フィジカルアセスメントと観察力
 - 3) 続く行動は評価に応じて行う 4) トリアージは、繰り返して行うことが大切
 - 5) トリアージは診断(学)ではない
- これから始める院内トリアージ教育の手法
 - 1) 緊急度・重症度判別のプロセスを押さえる
 - 2) 誰もが苦手な“生理学的評価”臨床現場での教育指導方法のコツ
 - 3) 重症度評価をどのように周知徹底させていくべきか
 - 4) トリアージ専任者の育成方法
- 院内トリアージ導入のための環境整備
(施設基準を参考にした整備)
 - 1) トリアージ基準
 - ① 人員配置の考え方
 - ② 実施基準 ・トリアージ目標開始時間～再評価時間の仕組み
・トリアージ分類 ・トリアージの流れ ほか
 - ③ 判定支援システムの活用
 - 2) 院内掲示物の工夫のポイント
 - 3) 医師、医療事務など、職員間の意思疎通、コンセンサス
 - 4) 院内トリアージ導入後の事後検証の重要性
 - ① 事後検証制度の充実がトリアージをさらにレベルアップさせていく
 - ② アンダートリアージ・オーバートリアージの正しい理解
 - ③ 事例の取り扱い方とデータの生かし方
- 症例展開から導く院内トリアージの実際
～一見、軽症に見えるウォークインの患者の中から、
隠れている重症患者を見抜く眼力

このセミナーの詳細はホームページで案内中!

日総研 14024

検索

Eメールで専門業務のニーズに応える

「今すぐ学べる情報」をお届け。《無料》

日総研ではアドレスをご登録いただいたお客様に、
毎週 Eメールマガジンをお送りしています。



登録はこちら ▶ www.nissoken.com/mm

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 院内トリアージの導入・教育と 隠れた重症の見抜き方[14024] [16] <input type="checkbox"/> 福岡 1/20 [17] <input type="checkbox"/> 札幌 5/19 [18] <input type="checkbox"/> 仙台 5/26 [19] <input type="checkbox"/> 名古屋 6/23 [20] <input type="checkbox"/> 大阪 7/7 [21] <input type="checkbox"/> 東京 7/21 →参加地区に✓印を	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名 (受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日	送付住所 TEL() _____ 〒 _____	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____	勤務先名 _____	
	ご連絡をお送りします。メールアドレス _____		
	日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy